

# 小児



## コーナー

北病院小児科医  
近藤 知己

# 夏から秋に かけての花粉症



杉や檜の花粉症は春を過ぎれば終わりますが、この時期にまた花粉症の症状が出る子どもがいます。イネ科の植物のカモガヤやオオアワガエリは5～8月、キク科のヨモギやブタクサは8～10月に花粉を飛ばします。杉や檜の花粉は何十キロも飛びますが、こうした雑草の花粉は何十メートルほどしか飛びませんので、雑草の生えているところには近づかないように注意することで症状を防ぐことができます。また春の花粉と同様に外から帰ったら、よく服を払い手洗いうがいをしっかりしましょう。それでも生活に支障が出るようなくしゃみや鼻水、目のかゆみが出るようなら病院や診療所に受診してください。アレルギーかどうか心配な場合も、血液によるアレルギーの検査など行っていますので、気軽に相談してください。

